

どこがやるべきか (単位%)

| | 市 | 部落地 | 個人 | その他 | 無回答 |
|-----------------|----|-----|----|-----|-----|
| ①町内の清掃 | 0 | 26 | 58 | 16 | 0 |
| ②ネズミ等の駆除 | 32 | 37 | 21 | 10 | 0 |
| ③街灯の見まわりや点検 | 26 | 58 | 0 | 11 | 5 |
| ④部落公民館の管理 | 11 | 84 | 0 | 0 | 5 |
| ⑤ゴミ等の集積場所の整理や清掃 | 26 | 58 | 0 | 11 | 5 |
| ⑥犬やネコなどの死がい処理 | 47 | 5 | 26 | 11 | 11 |

「市と地域との相互の連絡機関」
41%、「地域の連絡をはかる」37%、「住民の不安や課題の解決のため」18%、その他は「部落の自治のため」など。

「次の仕事はどこがやるべきでしょうか。(上の表)」
「ゴミ等の集積場所の整備や清掃」「犬やネコなどの死がい処理については、部落・地元、個人に、自分たちの町や村は美しく」という自覚のもとでやってもいいと思うのが、市の希望です。自分たちのまわりは自分たちの手で……。

臨時市議会

臨時市議会は、十一月十一日に開かれ、九月定例会議より継続審議となつていた、高知県広域食肉センター事務組合の設置についての一議案を賛成多数で可決しました。

継続の「食肉センター」を可決

九月定例会議より継続審議となつていた「広域食肉センター」事務組合設置は、昭和四十六年以來中央広域市町村圏計画として検討を進めてきたもの。現在、県下には七カ所の畜場がありますが、その多くの施設、設備が老朽化し、また周辺の都市化によりますます環境問題などで施設の改善が必要となつてきたことから、近代的な施設の設置が考えられてきました。また、食肉の問題は今後需要が増加するものと予想されますが、各市町村単独で経営すると多額の資金がかかることから共同の施設

市政モニターアンケートから

住みよい町にするために

赤字解消、税・保育料の軽減
環境衛生面・道路網の整備を

「すつと住みたい84%」

「しかし、「税金高く緑地少ない」

■南国市にこれからも住みたいと思いませんか。
「すつと住みたい」84%で多数の人々が南国市に魅力が、しかし「あまり住みたくなかない、できれば引越したい」人が5%いることも無視できないこと。

■南国市に住んでいてよいと思うのはどんな点ですか。
「人情があり、人々の気風がよい」34%、「交通の便がよい」20%、「教育環境がよい」14%、「よいしきたりや伝統が残っている」11%、その他に「買物に便利」「環境衛生面がよい」など。

■南国市に住んでいてよくないと思うのはどんな点ですか。
「税金が高い」29%、「公園や緑地が少ない」23%、「騒音、悪臭など公害が多い」16%、「物価が高い」13%、他に「交通事故や

■「税金が高い」29%、「公園や緑地が少ない」23%、「騒音、悪臭など公害が多い」16%、「物価が高い」13%、他に「交通事故や

■「税金が高い」29%、「公園や緑地が少ない」23%、「騒音、悪臭など公害が多い」16%、「物価が高い」13%、他に「交通事故や

■「税金が高く緑地が少ない」

■「税金が高く緑地が少ない」

■「税金が高く緑地が少ない」

要望や不満は

市政こん談会や手紙、電話で

■近所づきあいをどのようにして

■「税金が高く緑地が少ない」

■「税金が高く緑地が少ない」

「解決のため積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」

「積極的に参加する」